

令和元年度 公共建築工事品質確保技術者 (I)・(II) 資格試験のご案内

受験申込受付期間

6/10(月)～8/20(火)

面接試験地【全国10都市】・試験日・会場

札幌市	11/16(土)	(一社)公共建築協会 北海道地区事務局 北海道札幌市北区北11条西2丁目 セントラル札幌北ビル
仙台市	11/2(土)	ハーネル仙台 宮城県仙台市青葉区本町2-12-7
東京都	10/5(土)	(一社)公共建築協会 東京都中央区新川1-24-8 東熱新川ビル6階
新潟市	10/19(土)	(一社)公共建築協会 北陸地区事務局 新潟県新潟市中央区学校町通2番町5293番地 学校町ビル2F
名古屋市	11/23(土)	ウインクあいち 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
大阪市	10/19(土)	(一社)公共建築協会 近畿地区事務局 大阪府大阪市中央区内本町1-2-5 YSKビル9階
広島市	10/26(土)	RCC文化センター 広島県広島市中区橋本町5-11
高松市	11/16(土)	サン・イレブン高松 香川県高松市松福町2丁目15-24
福岡市	10/26(土)	リファレンス駅東ビル 福岡県福岡市博多区博多駅東1-16-14
浦添市	10/26(土)	浦添市産業振興センター結の街 沖縄県浦添市勢理客4丁目13番1号

【資格種別】 公共建築工事品質確保技術者 (I)

- 総合評価落札方式等の審査又は導入・制度検討のアドバイス等を行うことができる者
- 発注関係事務又は発注者支援業務を行うことができる者

公共建築工事品質確保技術者 (II)

- 発注関係事務及び発注者支援業務を適正に行うことができる者

【受験料】 公共建築工事品質確保技術者 (I)

- 論文免除のない場合(書類審査、面接試験、論文1・2審査) 16,200円 (10,800円) ※
- 論文免除のある場合(書類審査、面接試験、論文2審査) 12,960円 (7,560円) ※

公共建築工事品質確保技術者 (II)

- 書類審査、面接試験、論文3・4審査 16,200円 (10,800円) ※

※ 税込。()内は(一社)公共建築協会個人会員適用料金。

【募集要項・受験申込書】

(一社)公共建築協会ホームページ <https://www.pbaweb.jp/> からダウンロードしてください。

【申込・問合せ】 (一社)公共建築協会 事業企画部 資格試験担当

〒104-0033 東京都中央区新川1-24-8 東熱新川ビル6階

TEL 03-3523-0382 FAX 03-3523-1827 E-mail shiken@pba.or.jp

【協賛】

(一財) 建築コスト管理システム研究所

公共建築を始めとする建築生産は、工事場所、仕様、その他生産条件が現場ごとに異なることから、一つとして同じものはないという特質を持ちます。また、公共建築工事は、目的物が使用されて初めて品質が確認できる性格を持つため、それを設計者や施工者の技能的能力に負うところが大きいです。

公共建築工事の品質確保を図るにあたっては、発注者と受注者の連携が不可欠です。

平成 29 年 1 月 20 日には社会資本整備審議会より国土交通大臣あてに「官公庁施設整備における発注者のあり方について」答申が提出されました。この答申は、公共建築工事における発注者の役割を明確化したほか、公共建築工事の発注者が役割を果たすための方策を提言するなど、すべての公共建築工事の発注者に向けた重要なものとなっています。

公共建築工事を取り巻く状況が厳しさを増す中、発注者の役割と責任はますます重要になっており、**発注者を支援し、公共建築工事の品質確保に大きく貢献できるのが、公共建築工事品質確保技術者**です。

一般社団法人公共建築協会は、「公共工事の品質確保の促進に関する法律(平成 17 年法律第 18 号)」に基づき、発注関係事務を適切に実施できる技術者育成を目的に「公共建築工事品質確保技術者資格制度」(民間資格)を創設し、平成 22 年度より資格試験を実施しています。

資格者概況

- 資格保有者数 228 名 ((I)・(II)計、平成 31 年 4 月 1 日現在)
- 資格保有者属性 官公庁営繕関係職員、設計事務所・コンサルタント、施工業者等
- 資格活用状況 国(各地方整備局等)を始め、都道府県、政令市、市町村等において総合評価落札方式における審査や発注者支援業務などで活躍されています。

資格者の役割

- 公共建築工事品質確保技術者(I)
 - ・ 総合評価落札方式等の審査又は導入・制度検討のアドバイスを行います。
 - ・ 発注関係事務又は発注者支援業務を行います。
- 公共建築工事品質確保技術者(II)
 - ・ 発注関係事務及び発注者支援業務を適正に行います。

資格取得方法

- 公共建築工事品質確保技術者には、上記(I)・(II)の種別が設けてあり、資格者認定を受けるには、資格試験に合格したうえで資格者登録を行う必要があります。
- 資格試験は、論文試験と面接試験とからなり、「公共建築工事品質確保技術者の資格制度に関する要綱」に基づく、発注関係事務に関する経験の要件及び品質確保に関する経験の要件を満たす者が受験することができます。
- 登録の有効期間は、試験の合格日以降の直近の 4 月 1 日から起算して 3 か年度となっており、登録の更新を希望する場合には更新の手続きを行う必要があります。

詳しくは、(一社)公共建築協会ホームページ <https://www.pbaweb.jp/> をご覧ください。